

科目名	介護の基本Ⅲ						
Course Name	Fundamentals of Care III						
年次	1年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡先(質問等)	研究室:栄養棟 3 階か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間外、会議時間外						
必修/選択	介護福祉士養成課程必修科目、介護福祉士養成課程の学生のみ履修可						
関連 DP	DP2 DP3 DP4						
授業の概要と到達目標	<p>介護を必要とする人の生活の多様性や社会とのかかわりを理解する内容とする。介護を必要とする人の生活を支援するという観点から介護サービスや地域連携など、フォーマル、インフォーマルな支援を理解する内容とする。多職種協働による介護を実践するために、保健・医療・福祉に関する他の職種の専門性や役割と機能を理解する内容とする。</p> <p>①高齢者及び障害のある人の生活の実際とその生活環境を理解する。  ②高齢者および障害者に提供される介護サービスの具体的な内容を説明できるようにする。  ③介護福祉士として、総合的にも対応できる能力と洞察力を身につけることができるようにする。</p>						
授業の方法	テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とするが、理解を深めるため、グループワークやディスカッションを取り入れる。毎回書き込み式の資料とリアクションペーパーを記入させ、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	利用者の生活の多様性・複雑性を理解できる。					
	L03	介護サービスの具体的な内容を把握し、総合的な対応能力と洞察力を養う。					
	L04						
課題に対するフィードバック	授業終了後のリアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書/参考図書	教科書:「介護の基本」中央法規出版						
履修上の留意点やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はバッグにしまうこと。配布資料のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートを取り、学んでいること。周りに迷惑をかける態度は、減点対象とする。		30		
レポート/作品	学外講師講演振り返りレポートを評価する。評価 S は講演内容からの学びが具体的であり、自分なりの感想を述べていること。要綱を守って提出されていること。		10		
発表					
小テスト					
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。			60	
その他					

		合 計	40	60
回数	授業計画			
1	授業内容	ガイダンス(授業のねらいと進め方・成績評価の方法・授業中の留意点など)		
	事前・事後学習	事後:シラバスを読みなおす、授業に必要な教材をそろえる		
2	授業内容	介護を必要とする人の理解① 生活とは何か。生活の要素。		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
3	授業内容	介護を必要とする人の理解② 「その人らしさ」と「生活ニーズ」		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
4	授業内容	介護を必要とする人の理解③ その人らしさの背景(ケア会議)		
	事前・事後学習	事前:事前資料を読んでおく 事後:授業を踏まえ、対象者の生活ニーズについて考えておく		
5	授業内容	介護を必要とする人の理解④ 生活ニーズの理解(KJ法)		
	事前・事後学習	事前:実習等を振り返り、自身が考える生活ニーズを多数考えておく 事後:ワークシートの記入		
6	授業内容	協働する多職種の機能と役割①		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
7	授業内容	介護を必要とする人の理解⑤ 協働する多職種の機能と役割② 「生活のしづらさの理解とその支援(高齢者・障害者)」 外部講師:室岡三慈氏(愛光園障害者相談支援センター共生/相談支援専門員・社会福祉士)		
	事前・事後学習	事前:外部講師所属機関の機能について資料を読んでおく。 事後:講演後振り返りレポートの作成		
8	授業内容	介護を必要とする人の生活を支えるしくみ ① フォーマルサービス、インフォーマルサービス 介護保険制度の概要		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
9	授業内容	介護を必要とする人の生活を支えるしくみ ② 介護保険制度サービスの活用		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
10	授業内容	介護を必要とする人の生活を支えるしくみ ③ 高齢者の生活を支えるしくみ		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
11	授業内容	介護を必要とする人の生活を支えるしくみ ④ 障害者総合支援法の概要		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
12	授業内容	介護を必要とする人の生活を支えるしくみ ⑤ 障害者総合支援法によるサービス		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
13	授業内容	介護を必要とする人の生活を支えるしくみ ⑥ 障害者の生活を支えるしくみ		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
14	授業内容	協働する多職種の機能と役割③ 地域生活の支援		
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。わからない言葉、専門用語は調べておく。		
15	授業内容	まとめの講義		
	事前・事後学習	事前:配布資料を過不足のないよう整理して持参する 事後:試験勉強		